

## 研究実施における情報公開 (松戸歯学部単独研究)

研究の名称：リグロス<sup>®</sup>を用いた歯周組織再生療法の臨床パラメーターと X 線写真の比較検討  
(承認番号 EC19-017 号)

研究機関の名称： 学校法人日本大学 (松戸歯学部・歯周治療学講座)

研究責任者： 教授・小方 頼昌

研究期間： R1. 10. 30～R1. 10. 29

### 1. 研究対象者

2017 年 2 月～2019 年 8 月までの間に日本大学松戸歯学部付属病院歯周科で慢性歯周炎中等度～重度と診断され、リグロス<sup>®</sup>を用いた歯周組織再生療法を受けられた方

### 2. 研究目的・意義

臨床治験の結果、リグロス<sup>®</sup>を用いた歯周組織再生療法はエムドゲイン<sup>®</sup>ゲルを用いた歯周組織再生療法と比較し、臨床的に有意な改善効果があることが報告されている。そこで、日本大学松戸歯学部付属病院歯周科において、リグロス<sup>®</sup>を用いた歯周組織再生療法を受けられた方の臨床パラメーターの改善度および X 線写真での治療効果を調査することにより、リグロス<sup>®</sup>による歯周組織再生療法の効果を評価することを目的とする。

### 3. 方法

リグロス<sup>®</sup>による歯周組織再生療法 6～12 カ月経過時に通常診療の一環として実施する歯周病検査の結果をカルテから抽出するとともに、X 線写真から術後の骨欠損の改善を評価する。

### 4. 研究に利用する試料・情報等

情報：診療録情報 (年齢・性別・診療録番号・診断名・歯周組織検査・X 線写真)

### 5. お問い合わせ先

本研究は、倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、個人情報等には匿名化処理を行い安全管理措置を講じて取り扱います。研究の詳細を知りたい場合は、下記まで問い合わせ下さい。本研究で得られた成果を専門の学会や学術雑誌に発表する可能性があります。成果を発表する場合には、個人情報に慎重に配慮し、個人を特定できる情報が公表されることはありません。なお、研究対象者に該当すると思われる方で、ご自身の情報を「この研究で利用して欲しくない」と思われた場合は、その旨をご連絡下さい。ご了承いただけない場合には研究対象といたしません。また、その場合もご自身に不利益が生じることはありません。

### <問い合わせ先>

研究責任者：日本大学松戸歯学部・歯周治療学講座・教授・小方 頼昌

電話番号：047-360-9362

以 上